

ずいそう

## 趣味と物へのこだわり

中山 俊彦



私が子供の頃から様々な生活用品, 生活家電, 雑誌, おもちゃが世に溢れ出した。壊れたら捨てる, 飽きたら捨てる, が当たり前。大量生産, 大量消費の昭和の時代です。

両親が転勤族でした。引っ越しの度に段ボール箱に入れる物, ごみ袋に入れる物を別ける事を幾度か繰り返しました。今となっては貴重な「超合金」のロボットも残念ながら溶解したみたいです。

当時集めていたライダーカードが残っていました。仮面ライダーの他にも, 昭和のヒーローが1,000枚近く残っています(写真-1)。

この頃から私の物へのこだわりが始まりました。購入前に品物を厳選し永く使っていきます。

中学生のお年玉で購入した初の高額商品「スカイセンサー 5900」は今でも使えます。小さなトランジスタラジオからこの後の初代ウォークマンへと続きます(写真-2)。

社会に出るとまずは車です。今はこちらDS4クロスバックです(写真-3)。恐らく車に興味のない人にはわからないと思います。

同じ車種とすれ違った事が有りません。どんなに古くなっても古さを感じさせないのが良い所です。

前回は1台のフランス車を10年以上乗りました。今乗っているのも壊れるまで乗ります。

もう1台は15年前新築した家に採用した薪ストーブの薪を集めて運ぶ為の車です(写真-4)。

見た目は普通の軽トラですが, こだわりは, 軽自動車唯一の4気筒エンジン+スーパーチャージャー。しかもRRの4駆。とんでもない軽トラです。インターネット上では農道のボルシェと呼ばれています(笑)。

家の暖炉もこだわりました。バーモントキャスティング社の白い薪ストーブです。この色は現在入手が出来ないレアなものとなりました(写真-5)。



写真-1 昭和のヒーロー



写真-3 愛車1



写真-2 ソニーのラジオ



写真-4 愛車2



写真—5 家の薪ストーブ

冬は温かい薪ストーブですが、大変なのは薪の調達です。原木を運ぶ為の軽トラ、チェーンソー4台、薪割り機が備わりました。それらを整備する各種工具も充実しています。

家のリビングはBOSEのスピーカーが複数台並び大迫力・重低音の映画鑑賞がいつでもできます。

2階の部屋にはゴルフセット3セット+パター十数本。ゴルフだけはいくら道具にこだわってもスコアは上達しませんね（笑）。

そして電子ドラム！それも限定ペダルのツーバス仕様です。ドコドコとXジャパンの紅を叩いています（写真—6）。

カメラは現在2台。ライカとペンタックスです。共に画素数とかの性能以上に綺麗な画質が大好きです。

腕時計も何だかんだ30本を超えました。高級品・ブランド品は有りませんがこちらも永く使っています（写真—7）。

庭の物置もキットハウスを購入し自分で組立てまし



写真—6 こだわりの電子ドラム



写真—7 腕時計



写真—8 原チャリ

た。外壁は家と同じものを張り合わせています。

バイクもレアです。最高時速30km。自転車よりも遅いけどカッコイイです。ねじ類を全てステンレス製に交換し細部までこだわっています（写真—8）。

アウトドア用品も一通り揃っています。鉄骨テント、30年前のコールマンのランタン。ネットオークションで高額取引されているので驚きました。

今一番の関心は、愛犬「ルル」ちゃんの毎日です。2年前に保護されて我が家の一員となりました。吠える事も無く、何も自己主張が無く、一歩も外に出た事が無い悲しい5年間だったのですが、やっと慣れてきたところです。どうやら繁殖犬としてずっとケージの中で餌を貰い、役目が終わり殺処分される所を保護団体により助けてもらいました。今や立派な我が家の一員です。

という事で、長々と私のこだわりをお話ししましたが最後に一言、

お互いに物を大切に、命有るものはもっと大切にしたいものですね……。

—なかやま としひこ

(株)シーティーエス 執行役員 甲信営業部 部長—